

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【公開番号】特開2004-348773(P2004-348773A)
【公開日】平成16年12月9日(2004.12.9)
【年通号数】公開・登録公報2004-048
【出願番号】特願2004-267301(P2004-267301)
【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/30

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 2 0 A

G 0 6 F 17/30 1 7 0 A

G 0 6 F 17/30 3 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月3日(2005.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示対象情報を記憶した記憶手段と、

前記表示対象情報の画面表示および操作を行う表示操作手段と、

指定されたキーワードに基づいて前記記憶手段から該当する表示対象情報を検索する検索手段と、を備え、

前記表示操作手段は、画面上に表示されている表示対象情報中の部分情報を指定させて、指定された部分情報を前記検索手段で使用するキーワードとして前記検索手段に受け渡すと共に、前記検索手段から検索結果を受け取って画面上に表示し、

前記検索手段は、前記表示操作手段から受け渡されたキーワードを用いて該当する表示対象情報の検索を行い、検索結果を前記表示操作手段に受け渡すことを特徴とする文書情報管理装置。

【請求項2】

前記検索結果に基づいて作成されたポップアップ画面を表示する画面表示手段をさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の文書情報管理装置。

【請求項3】

前記表示操作手段は、画面上でカーソルによって指定されたリンクの張られていない部分情報を、キーワードとして指定させることを特徴とする請求項1に記載の文書情報管理装置。

【請求項4】

前記指定された部分情報の近傍に、前記検索手段に対する検索条件に関する情報を指定するための項目を表示する検索条件指定手段をさらに備え、

前記表示操作手段は、指定されたキーワードと指定された項目を前記検索手段に受け渡すことを特徴とする請求項1に記載の文書情報管理装置。

【請求項5】

前記項目は、検索データベースの指定をさせるものであることを特徴とする請求項4に記載の文書情報管理装置。

【請求項6】

前記指定された部分情報の近傍に、前記検索結果の出力条件に関する情報を指定するための項目を表示する出力条件指定手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の文書情報管理装置。

【請求項 7】

前記項目は、前記検索結果の出力先の指定をさせるものであることを特徴とする請求項 6 に記載の文書情報管理装置。

【請求項 8】

表示対象情報の画面表示を行う表示ステップと、

前記表示ステップによって画面上に表示されている表示対象情報中の部分情報を指定させて、指定された部分情報をキーワードとして指定する指定ステップと、

前記指定ステップによって指定されたキーワードに基づいて、複数の表示対象情報を記憶した記憶手段から該当する表示対象情報を検索する検索ステップと、

前記検索ステップによる検索結果の画面表示を行う検索結果表示ステップと、
を含むことを特徴とする文書情報管理方法。

【請求項 9】

前記検索結果に基づいて作成されたポップアップ画面を表示する画面表示ステップをさらに含むことを特徴とする請求項 8 に記載の文書情報管理方法。

【請求項 10】

前記指定ステップは、画面上でカーソルによって指定されたリンクの張られていない部分情報を、キーワードとして指定させることを特徴とする請求項 8 に記載の文書情報管理方法。

【請求項 11】

前記指定された部分情報の近傍に、前記検索手段に対する検索条件に関する情報を指定するための項目を表示する検索条件指定ステップをさらに含み、

前記検索ステップは、指定されたキーワードと指定された項目に基づいて、該当する表示対象情報を検索することを特徴とする請求項 8 に記載の文書情報管理方法。

【請求項 12】

前記項目は、検索データベースの指定をさせるものであることを特徴とする請求項 11 に記載の文書情報管理方法。

【請求項 13】

前記指定された部分情報の近傍に、前記検索結果の出力条件に関する情報を指定するための項目を表示する出力条件指定ステップをさらに含むことを特徴とする請求項 8 に記載の文書情報管理方法。

【請求項 14】

前記項目は、前記検索結果の出力先の指定をさせるものであることを特徴とする請求項 13 に記載の文書情報管理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上述した課題を解決し、目的を達成するために、請求項 1 にかかる発明は、表示対象情報を記憶した記憶手段と、前記表示対象情報の画面表示および操作を行う表示操作手段と、指定されたキーワードに基づいて前記記憶手段から該当する表示対象情報を検索する検索手段と、を備え、前記表示操作手段は、画面上に表示されている表示対象情報中の部分情報を指定させて、指定された部分情報を前記検索手段で使用するキーワードとして前記検索手段に受け渡すと共に、前記検索手段から検索結果を受け取って画面上に表示し、前記検索手段は、前記表示操作手段から受け渡されたキーワードを用いて該当する表示対象情報の検索を行い、検索結果を前記表示操作手段に受け渡すことを特徴とする文書情報管

理装置である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、請求項 2 にかかる発明は、請求項 1 に記載の文書情報管理装置において、前記検索結果に基づいて作成されたポップアップ画面を表示する画面表示手段をさらに備えたことを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、請求項 3 にかかる発明は、請求項 1 に記載の文書情報管理装置において、前記表示操作手段は、画面上でカーソルによって指定されたリンクの張られていない部分情報を、キーワードとして指定させることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、請求項 4 にかかる発明は、請求項 1 に記載の文書情報管理装置において、前記指定された部分情報の近傍に、前記検索手段に対する検索条件に関する情報を指定するための項目を表示する検索条件指定手段をさらに備え、前記表示操作手段は、指定されたキーワードと指定された項目を前記検索手段に受け渡すことを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、請求項 5 にかかる発明は、請求項 4 に記載の文書情報管理装置において、前記項目は、検索データベースの指定をさせるものであることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、請求項 6 にかかる発明は、請求項 1 に記載の文書情報管理装置において、前記指定された部分情報の近傍に、前記検索結果の出力条件に関する情報を指定するための項目を表示する出力条件指定手段をさらに備えたことを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、請求項7にかかる発明は、請求項6に記載の文書情報管理装置において、前記項目は、前記検索結果の出力先の指定をさせるものであることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、請求項8にかかる発明は、表示対象情報の画面表示を行う表示ステップと、前記表示ステップによって画面上に表示されている表示対象情報中の部分情報を指定させて、指定された部分情報をキーワードとして指定する指定ステップと、前記指定ステップによって指定されたキーワードに基づいて、複数の表示対象情報を記憶した記憶手段から該当する表示対象情報を検索する検索ステップと、前記検索ステップによる検索結果の画面表示を行う検索結果表示ステップと、を含むことを特徴とする文書情報管理方法である。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

また、請求項9にかかる発明は、請求項8に記載の文書情報管理方法において、前記検索結果に基づいて作成されたポップアップ画面を表示する画面表示ステップをさらに含むことを特徴とする。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また、請求項10にかかる発明は、請求項8に記載の文書情報管理方法において、前記指定ステップは、画面上でカーソルによって指定されたリンクの張られていない部分情報を、キーワードとして指定させることを特徴とする。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

また、請求項11にかかる発明は、請求項8に記載の文書情報管理方法において、前記指定された部分情報の近傍に、前記検索手段に対する検索条件に関する情報を指定するための項目を表示する検索条件指定ステップをさらに含み、前記検索ステップは、指定されたキーワードと指定された項目に基づいて、該当する表示対象情報を検索することを特徴とする。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

また、請求項12にかかる発明は、請求項11に記載の文書情報管理方法において、前記項目は、検索データベースの指定をさせるものであることを特徴とする。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

また、請求項13にかかる発明は、請求項8に記載の文書情報管理方法において、前記指定された部分情報の近傍に、前記検索結果の出力条件に関する情報を指定するための項目を表示する出力条件指定ステップをさらに含むことを特徴とする。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

また、請求項14にかかる発明は、請求項13に記載の文書情報管理方法において、前記項目は、前記検索結果の出力先の指定をさせるものであることを特徴とする。

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

本発明によれば、画面上に表示されている表示対象情報中の部分情報を指定させて、指定された部分情報を検索手段で使用するキーワードとして検索手段に受け渡すと共に、検索手段から検索結果を受け取って画面上に表示し、検索手段は、表示操作手段から受け渡されたキーワードを用いて該当する表示対象情報の検索を行い、検索結果を表示操作手段に受け渡すことで、指定された部分情報をキーワードとして検索（キーワード検索または／および全文検索）を実行し、ハイパーテキストのボタンと同様に指定された単語から検索対象のページへ飛ぶことができるようにすることにより、文書情報管理および文書検索における利便性の向上、キーワードによる検索の操作性の向上、さらに検索を行う場合の作業性の向上を図ることができる。